

「働き方・休み方改善ポータルサイト」をご利用下さい ～働き方改革を進めてみませんか。～（平成27年1月30日稼働予定）



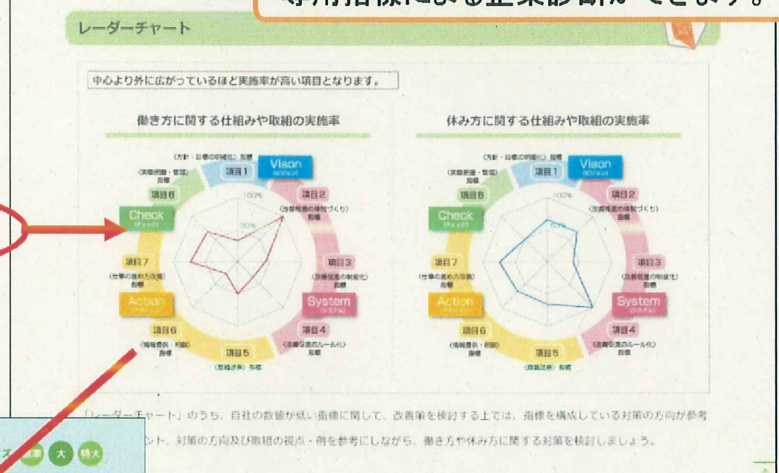
長時間労働や休暇が取れない生活が常態化すれば、メンタルヘルスに影響を及ぼす可能性が高くなり、生産性は低下します。また、離職リスクの上昇や、企業イメージの低下など、様々な問題を生じさせることとなります。社員のために、そして企業経営の観点からも、長時間労働の抑制や年次有給休暇の取得促進が求められています。

そこで、企業の皆様が社員の働き方・休み方の改善に向けた検討を行う際にご活用していただくツールとして「働き方・休み方改善指標」、「企業における取組事例」などを紹介するために専用ポータルサイトを開設しました。本サイトを活用して働き方改革を進めてみませんか。

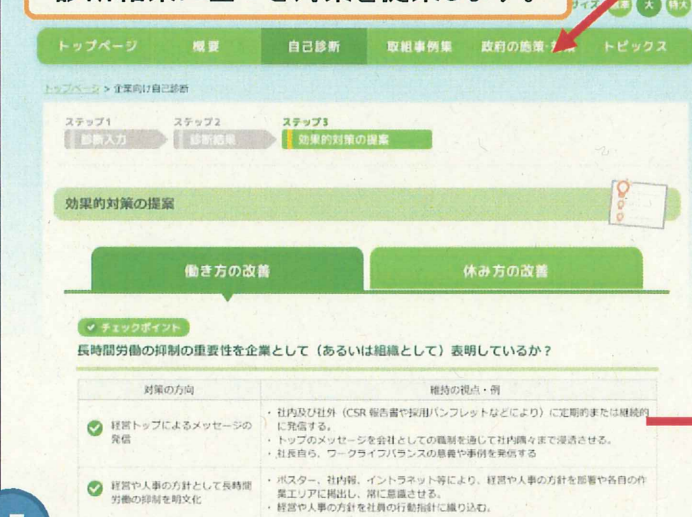
1 働き方改革ツールを提供します。



2 専用指標による企業診断ができます。



3 診断結果に基づき対策を提案します。



4 提案内容に関連した取組を実施している企業の取組概要を紹介します。

働き方・休み方指標による診断を活用した取組・参考事例を見てみましょう。

企業概要	事業内容・業種	特殊任期（水任転写）及び連携	事例	取組事例
株式会社A社	34		働き方	全職種
○ 仕組みや取組の状況				
1. Vision	①方針・目標の明確化			○
2. System	①改善推進の体制づくり			○
	②改善促進の制度化			○
	③改善促進のルール化			○
3. Action	①意識改善			○
	②情報提供・相談			○
4. Check	①仕事の進め方改善			○
	②実態把握・管理			○

5 企業の取組事例詳しく紹介します。

取組事例
（厚生労働省）少人数企業支援・多様な正社員・働き方ネットワーク）

企業名: 伊藤忠商事株式会社
所在地: 東京本社（東京都港区）／大阪本社（大阪府北区）
社員数: 4,343名（2014年4月1日時点）
朝型勤務対象社員数: 約2,600名（出向者を除く国内勤務社員）
業種: 卸売業

取組の目的:
残業ありきの働き方を今一度見直し、所定勤務時間等（9:00-17:15）での勤務を基本とした上で従来の残業体質から朝型の勤務へと改め、効率的な働き方の実践を通して、総労働時間の削減を図るもの。

取組の概要:
○トップメッセージ
本取組は、「多様な働き方改善」、「業務効率化を通じた生産性向上」及び「お客様対応徹底」を目指したものである。「働き方改革」を推進していくためには、社員一人ひとりの「意識改革」が何よりも重要である。この取組を善実に進めるこ

<http://work-holiday.mhlw.go.jp>
（平成27年1月30日稼働予定）